

2013年3月期決算 および通期業績予想

2013年5月16日

サクサ ホールディングス株式会社

<将来の見通しに対する記述の注意事項>

本資料に記載されている業績予想、将来予想については、現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合がありますのでご承知おきください。

本日の説明内容

- 2013年3月期 連結業績概要
- 2014年3月期 通期連結業績予想

■ 2013年3月期 連結業績概要

■ 2014年3月期 通期連結業績予想

事業の拡大1	1. オフィス市場	<ul style="list-style-type: none"> ① 画像を活用したモニタリングシステム <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド型ネットワークカメラ監視システム ・ネットワークカメラ対応の機械警備用送信機 ② 情報の共有化ニーズに応えるシステム <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン連携可能なキーテレホンシステム ・次世代ファイルサーバ ・クラウド型ビジネスホンサービス ③ ユニファイドコミュニケーションを実現するキーテレホンシステム <ul style="list-style-type: none"> ・沖電気工業との共同開発(PLATIA)
	2. 交通・社会 インフラ市場	<ul style="list-style-type: none"> ① 立体画像認識技術の利用による商品 <ul style="list-style-type: none"> ・バス乗降客人数カウンタ ・安全監視を実現するシステムのフィールドテスト継続 ② 見える化ソリューションを実現するセンシングシステム <ul style="list-style-type: none"> ・無線LANセンサ ③ クラウドサービス提供によるキャンパス向けシステム

事業の拡大2	3. 海外事業の展開	① カンボジア市場向け機械警備システムの提供開始 (セキュリティ情報提供会社へ出資)
	4. システムインテグレーション事業の拡大	① 特定顧客、特定用途に向けた大規模IPシステム カメラシステム、カードシステム等のシステム提供 および開発受託の推進 ② (株)ネクストジェンとの協業体制強化による 大規模IPシステムの拡販
	5. 経営資源の有効活用	① 生産機能の有効活用による加工受託の拡大
経営基盤の強化	1. 業務の効率化	① 組織機能の見直し実施 ・ソリューション展開強化、間接機能の統合 ② IT基盤の整備 ・セキュリティ対策、BCP(事業継続計画)対策への 取組み
	2. 総原価の低減	① 材料費削減に対する継続取組み
	3. 財務体質の強化	① 自己株式の処分 ・事業投資資金調達と自己資本比率の改善

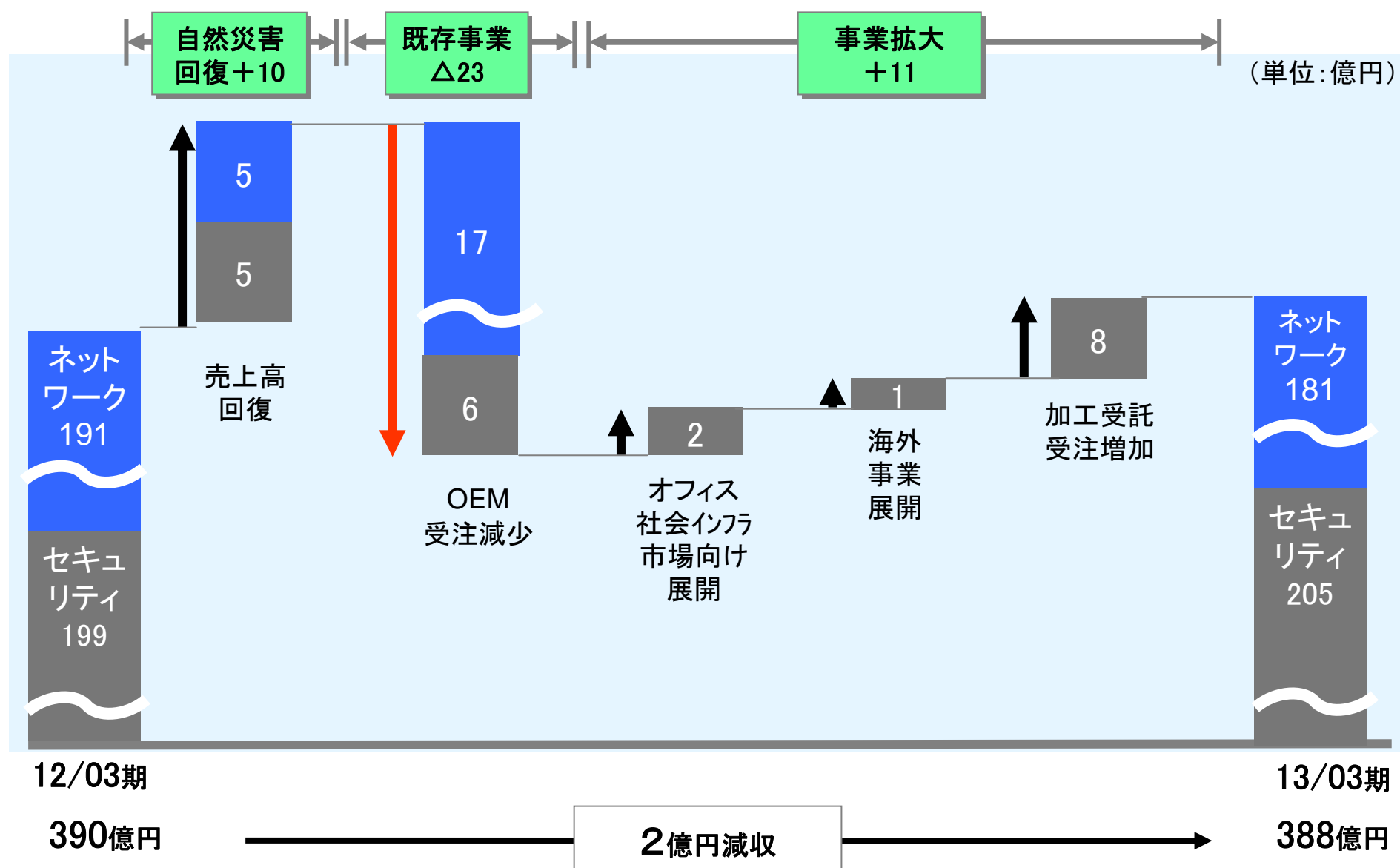
■ 2013年3月期 連結業績概要

-売上高-

(単位:億円)

	12/3期 実績	13/3期 実績	実績 対比 増減	増減 比率	年初 予想	予想 対比 増減
キーテレホンシステム	113	115	+2	+2%	119	△4
ネットワーク機器他	78	67	△11	△14%	92	△25
ネットワークソリューション分野	191	182	△9	△4%	211	△29
セキュリティシステム	129	128	△1	△1%	144	△16
部品他	70	78	+8	+11%	75	+3
セキュリティソリューション分野	199	206	+7	+4%	219	△13
合計	390	388	△2	△1%	430	△42

■ 売上高の主な増減内訳 (12/03期～13/03期) -前年度対比-



■ 2013年3月期 連結業績概要

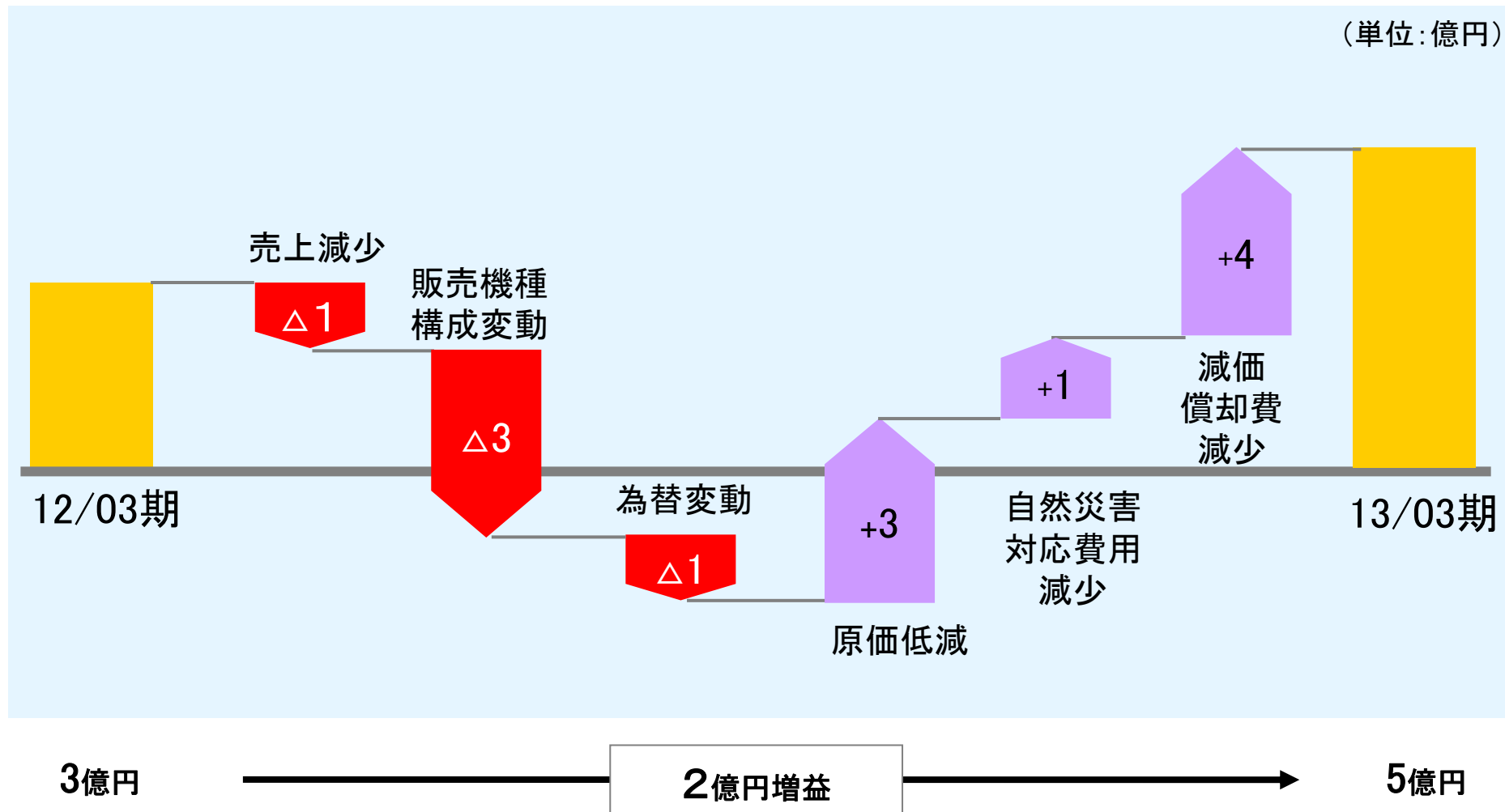
-損益-

(単位:億円)

	12/3期実績 (A)	13/3期実績 (B)	増減 (B-A)	増減 比率
ネットワークソリューション分野	191	182	△9	△4%
セキュリティソリューション分野	199	206	+7	+3%
売上高	390	388	△2	△1%
営業利益	3	5	+2	+82%
経常利益	2	5	+3	+114%
当期純利益	2	3	+1	+40%
配当	3円	(予定) 3円		

■ 営業利益の主な増減内訳 (12/03期～13/03期)

(単位: 億円)



■ 2013年3月期 連結業績概要

-貸借対照表-

(単位:億円)

資産の部	12/3期末(A)	13/3期末(B)	増減 (B-A)	主な増減の要因
流動資産	241	236	△4	<流動資産> ・第4四半期売上増に伴う売上債権増加 ・自然災害回復に伴う一時的な在庫増の解消により棚卸資産減少 <固定資産> ・有形固定資産の償却に伴う減少、新商品開発に伴う無形固定資産の増加
固定資産	191	198	+6	
繰延資産	0	0	+0	
資産合計	433	435	+2	
負債・純資産の部	12/3期末(A)	13/3期末(B)	増減 (B-A)	主な増減の要因
流動負債	132	119	△13	<流動負債> ・自然災害回復に伴う一時的な仕入債務の増加の解消により仕入債務減少と短期借入金の返済
固定負債	74	82	+8	
負債合計	206	201	△5	<固定負債> ・社債償還対応に伴う長期借入金の増加
純資産	226	233	+7	<純資産> ・当期純利益計上、自己株式処分および ・其他有価証券差額金の増加
負債・純資産合計	433	435	+2	
自己資本比率	51.9%	53.4%	+1.5%	

■ 2013年3月期 連結業績概要

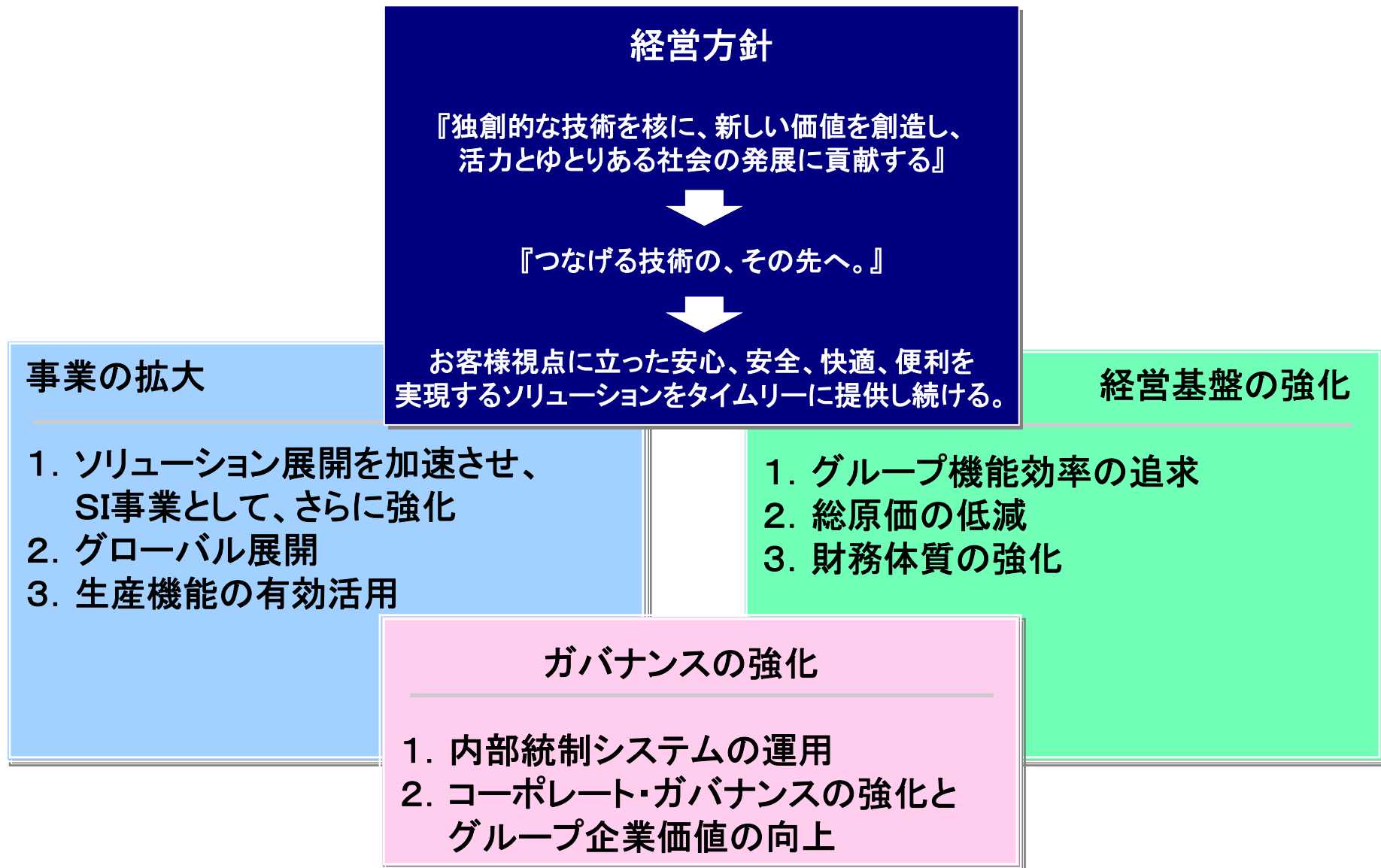
-キャッシュ・フロー-

(単位:億円)

	11/3期	12/3期 (A)	13/3期 (B)	増減 (B-A)	主な増減の要因
営業活動による キャッシュ・フロー	23	29	19	△10	・棚卸資産の減少による収入増加 ・仕入債務の減少による支出増加
投資活動による キャッシュ・フロー	△22	△27	△29	△1	・有形、無形固定資産投資の増加
フリー キャッシュ・フロー	1	2	△10	△12	
財務活動による キャッシュ・フロー	△14	△6	2	9	・社債償還による支出増加 ・長期借入金による収入増加 ・自己株式処分による収入増加
現金及び 現金同等物 期末残高	73	69	62	△7	

■ 2013年3月期 連結業績概要

■ 2014年3月期 通期連結業績予想



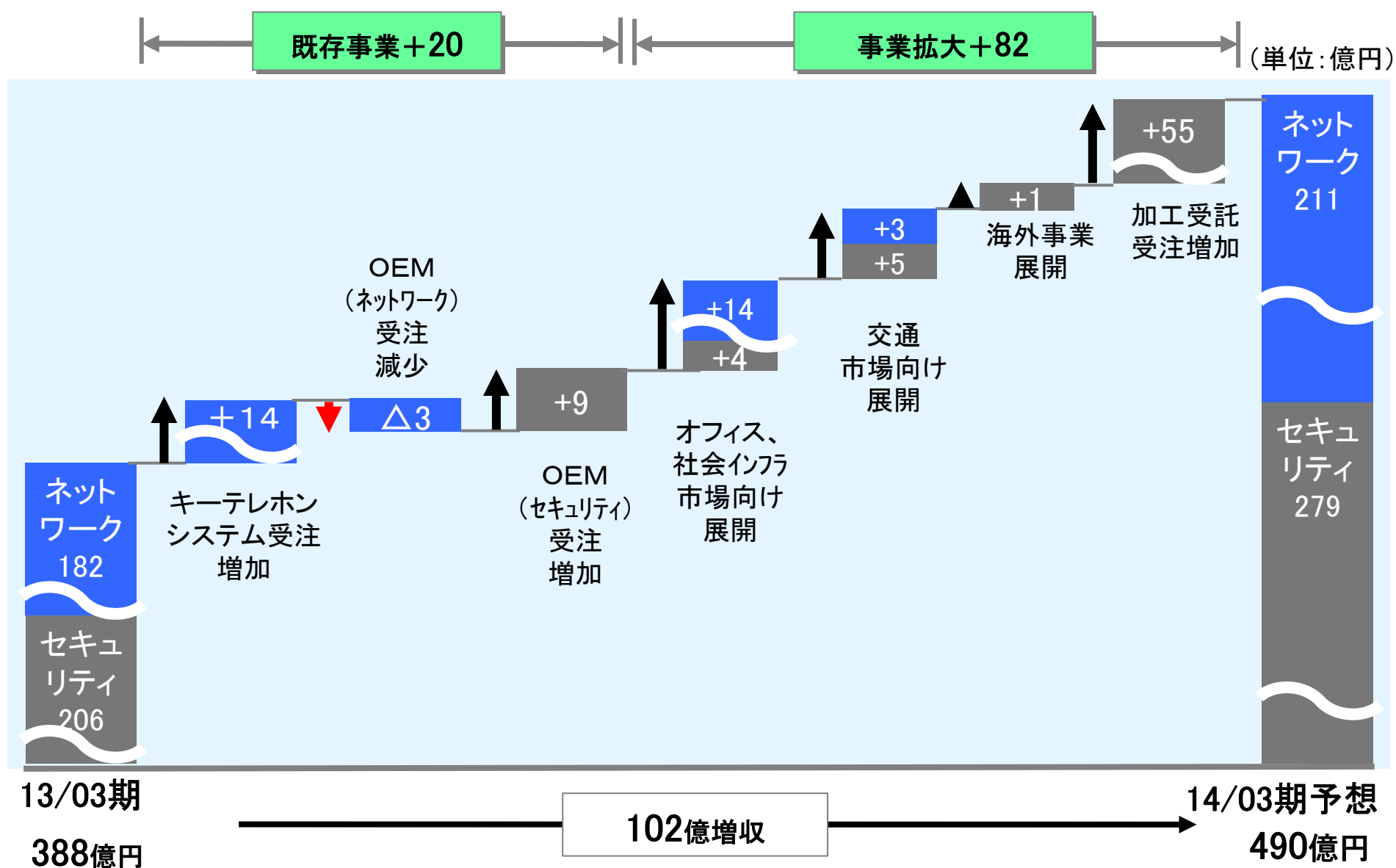
■ 2014年3月期 連結業績予想概要

-売上高-

(単位:億円)

	13/3期 実績	14/3期 予想	増減額	増減 比率
キーテレホンシステム	115	127	12	+10%
ネットワーク機器他	67	84	17	+25%
ネットワークソリューション分野	182	211	29	+16%
セキュリティシステム	128	146	18	+14%
部品他	78	133	55	+70%
セキュリティソリューション分野	206	279	73	+35%
合 計	388	490	102	+26%

■売上高予想の主な増減内訳(13/03~14/03期)



■ 2014年3月期 連結業績予想概要

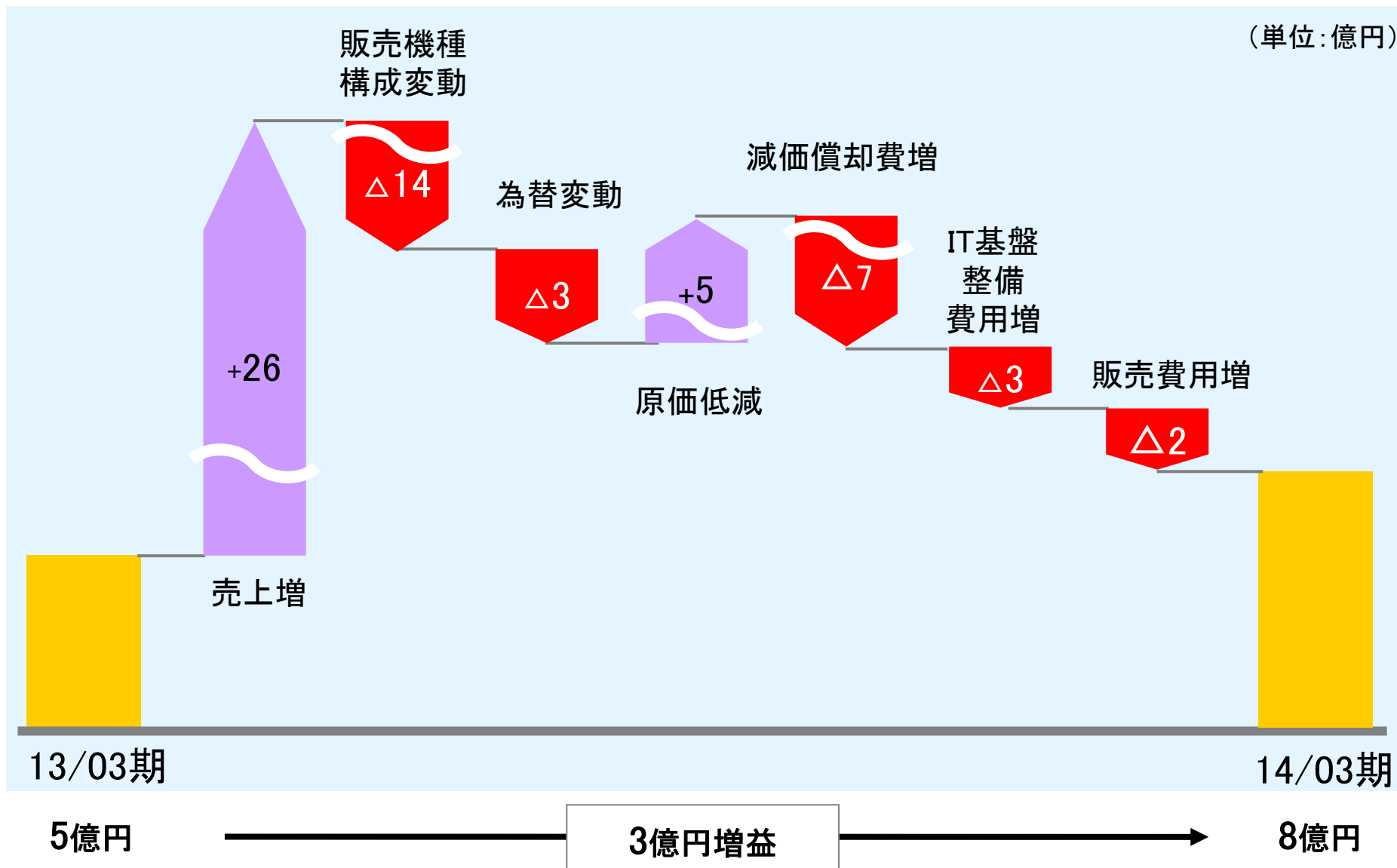
-損益-

(単位:億円)

	13/3期実績 (A)	14/3期予想 (B)	増減 (B-A)	増減 比率
ネットワークソリューション分野	182	211	29	+16%
セキュリティソリューション分野	206	279	73	+35%
売上高	388	490	102	+26%
営業利益	5	8	3	+43%
経常利益	5	7	2	+40%
当期純利益	3	5	2	+32%
1株当たり当期純利益	6.53円	8.51円	1.98円	+30%
配当	(予定) 3円	3円		

■ 営業利益予想の主な増減内訳(13/03~14/03期)

(単位:億円)



■事業展開への投資

(単位:億円)

	13/3期 実績(A)	14/3期予想(B)	増減 (B-A)
設備投資(有形)	5	7	2
設備投資(無形)	24	17	△7
合計	29	24	△5
研究開発費	47	50	3
減価償却費	21	28	7



コーポレートメッセージ

つなげる技術の、その先へ。

心地よい暮らし、つまり、
安心で安全、快適で便利な環境の実現に向けて。
つなげる技術を、さらにつなげていくこと。
それを、お客様の明日へとつなげていく、サクサです。

小～大規模オフィス市場向け

セキュリティ

緊急地震速報機能
セーフティ機能
警備システム連動
WEBカメラ連動



緊急地震速報対応

中小規模オフィス市場

サクサ、OKI共同開発商品
キーテレホンシステム【PLATIA】



情報共有

ひかり電話 (IP電話)
ソフトフォン
スマートフォン
IPカメラドアホン
SIP専用線接続
FMC (モバイル連携)
ブロードバンドルータ



ソフトフォン
内線収容

システム連携

コールセンタ連携
ホテルシステム
大容量ボイスメール
ナースコール連携



コールセンタシステム
との連携

前年実績対比
14億円増

大規模オフィス市場

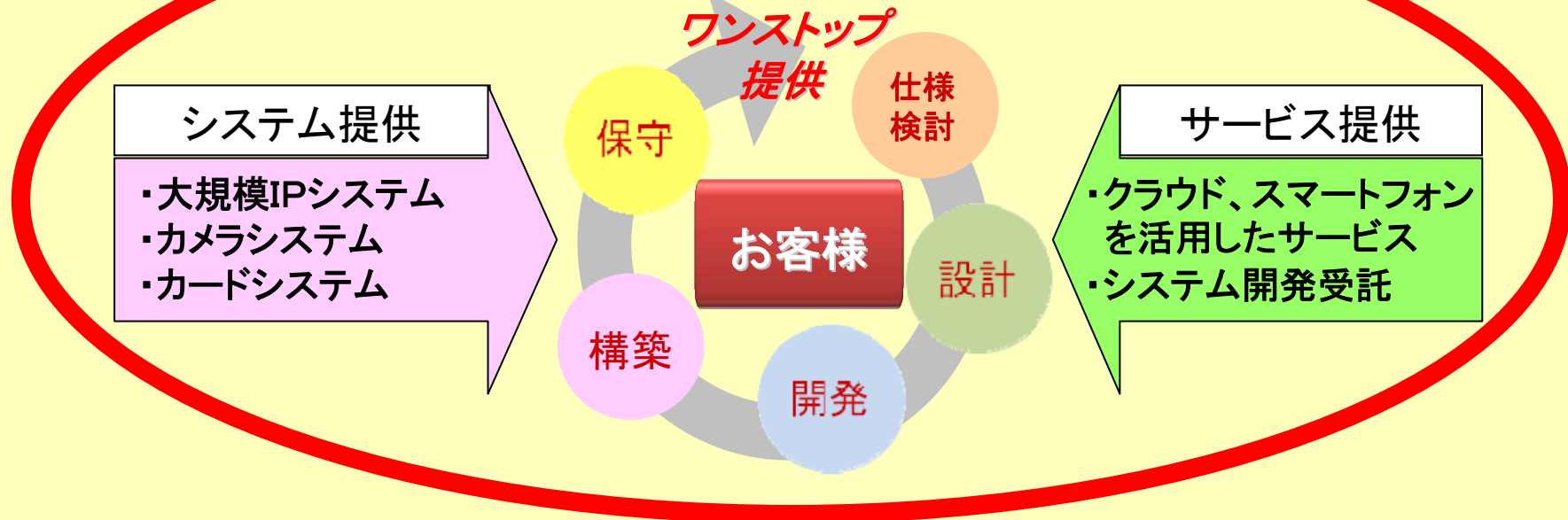
■ オフィス、社会インフラ市場向け事業拡大の取組み(補足資料B) 1/3

システムインテグレーション事業

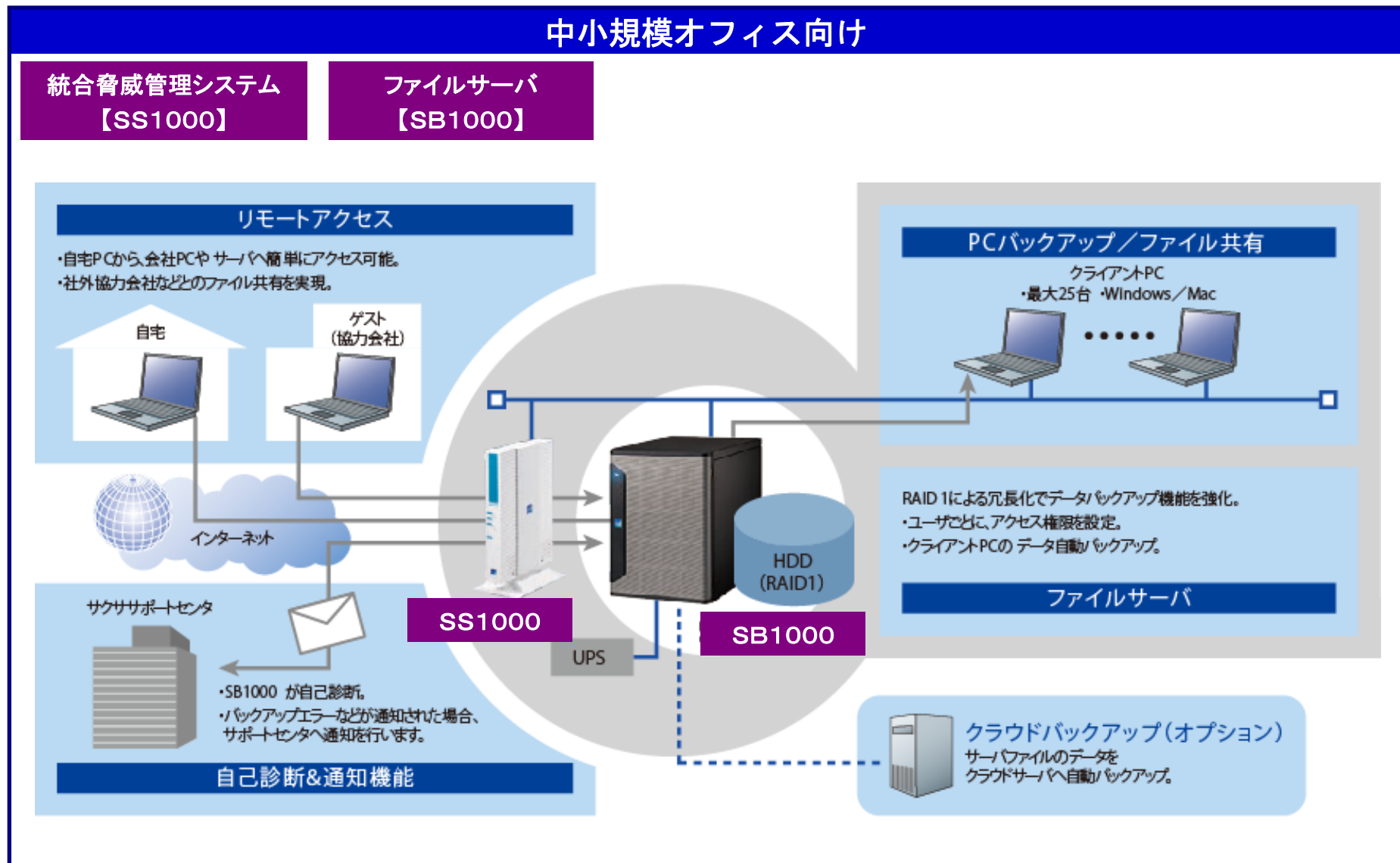
グループのSI機能の連携強化を図り、音声、画像、データ、サービスのシナジーにより、保守事業を含めた利益構造の確立を行い、早期基幹事業化を目指す

SI事業統括本部
の発足

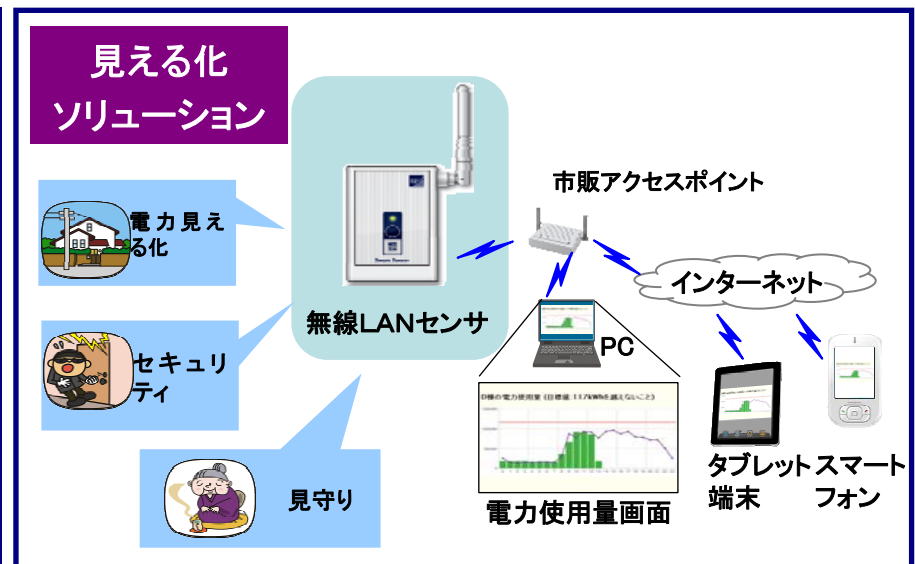
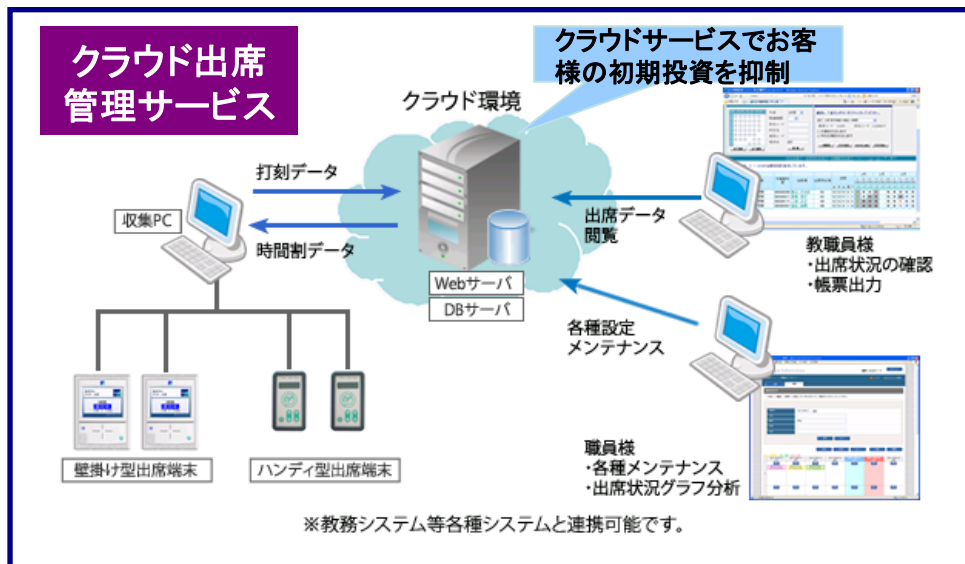
主にオフィス、社会インフラ市場の
特定顧客、特殊用途に向けた
システム・サービス提供



■オフィス市場向け事業拡大の取組み(補足資料B) 2/3



■ 社会インフラ市場向け事業拡大の取組み(補足資料B) 3/3



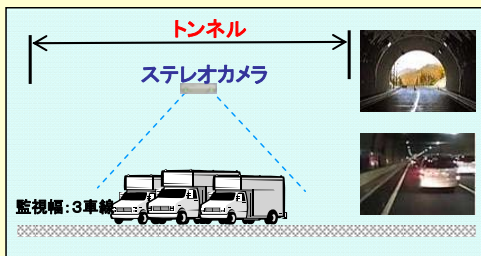
オフィス・社会インフラ市場向け

前年実績対比18億円増

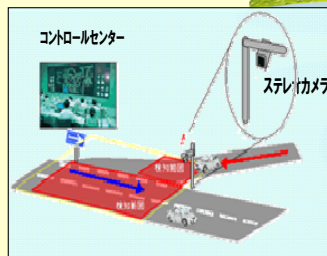
■ 交通市場向け事業拡大の取組み(補足資料C) 1/1

高速道路

【トンネル監視システム】



【逆走検知システム】



【料金所ブースインターホン】



【IP非常電話】



立体画像認識技術を利用した新システム投入

前年実績対比8億円増

通信、カードシステムの既存商材拡販

鉄道駅構内、バス車内

【駅ホーム監視システム】



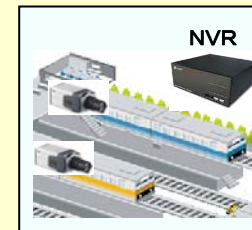
【バス乗降客人数カウンタ】



【IPカメラインターホン】



【ネットワークビデオレコーダ】

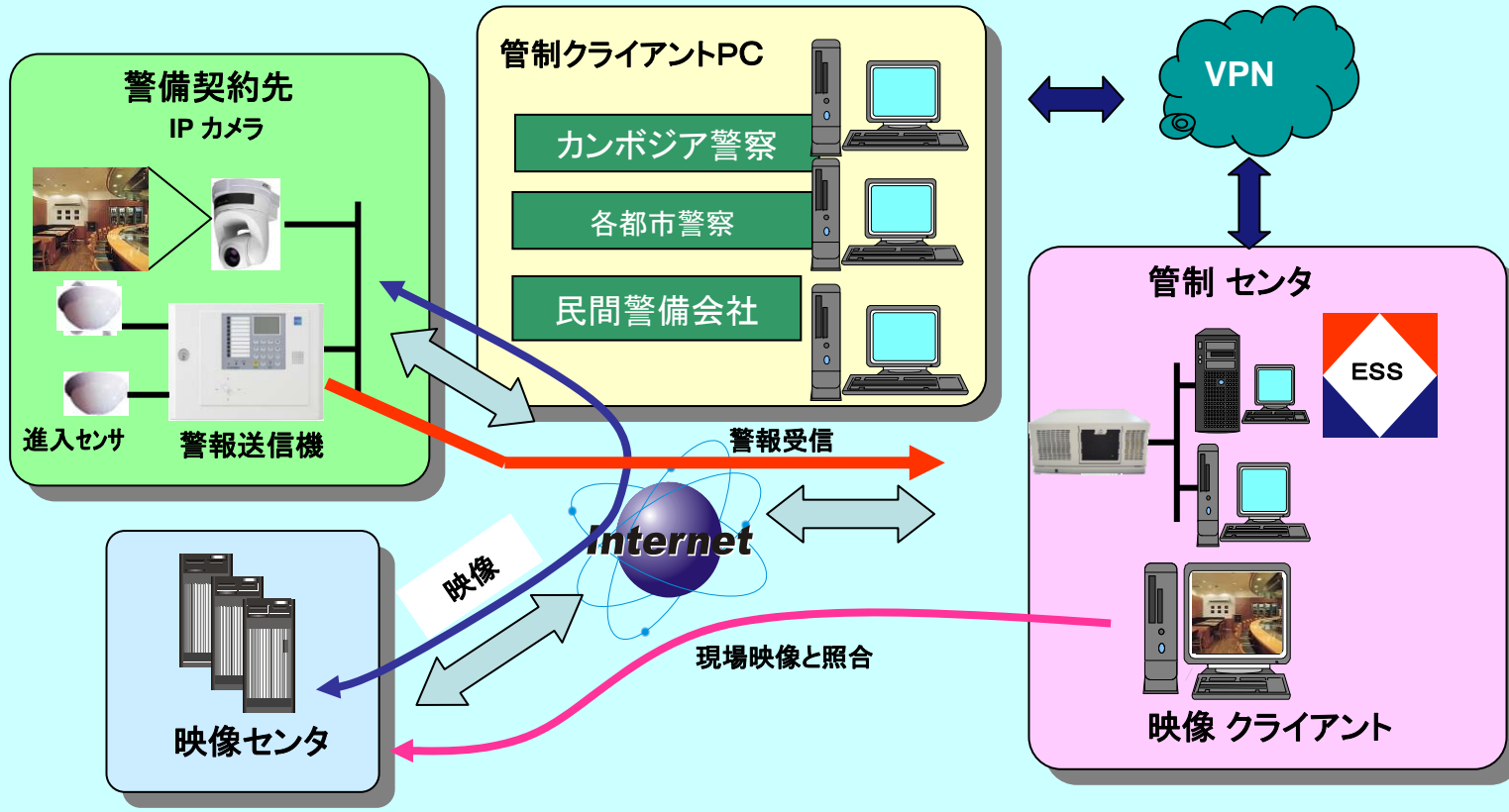


■ 海外事業拡大の取組み(補足資料D)

1/1

海外事業展開

カンボジアのセキュリティ情報提供会社へ出資し、機械警備システムの提供を開始



前年実績対比1億円増